

拠出金名:北大西洋条約機構信託基金拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成19年度の拠出総額				441,000千円	
国際機関等名	北大西洋条約機構 (英文名称・略称) North Atlantic Treaty Organization (NATO)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省欧州局政策課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ユーロ)	外貨2 (千ドル)	レート	ODA率(%)
平成19年度	441,000	3,000		1ユーロ = 147円	0
平成18年度	0	0		1ユーロ = 136円	0
平成17年度	0	0		1ユーロ = 136円	0
当該拠出金の目的・用途等	アフガニスタン余剰武器弾薬管理能力強化プロジェクト				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等(上記アフガニスタンプロジェクトのもの)				国際機関等の財政(注1) (2008年10月31日現在)	
	国名	金額 (千ユーロ)	拠出率 (%)	収入	629万ユーロ
1位	日本	3,000	47.6	支出	74万ユーロ
	カナダ、ベルギー、ルクセンブルク、ブルガリア、チェコ、フィンランド、マケドニア、アイスランド、スロバキア、スウェーデン、伊、西、米	非公開		残高	555万ユーロ
				会計検査機関名	
				International Board of Auditors for NATO	
当該機関等に対する我が国としての評価(当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
<p>NATOは、冷戦後、域外の地域紛争、テロ等への対処のための取組を強化し、国際的な安全保障問題の解決に重要な役割を担っている。我が国とNATOは、基本的価値と国際社会における責任を共有し、政策対話、具体的協力、知見の共有を3つの柱として関係を強化している。信託基金プロジェクトへの拠出は、我が国が単独ではなしえない旧ソ連・東欧諸国等における平和構築分野での具体的協力として、不可欠なツールである。昨年度拠出したアフガニスタンでのプロジェクトは、我が国の拠出により具体的事業が開始されることとなり、事務総長をはじめNATO関係者やアフガニスタン支援に関わる関係国から高い評価を受けている。</p>					
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>					
<p>NATOは、1999年に信託基金の枠組を設立し、これまで旧東欧、中央アジア・コーカサス諸国等で地雷除去や不発弾処理等の20のプロジェクトを実施している。プロジェクトごとに基金を立ち上げ責任ある管理を行うなど、合理化努力の必要性を認識して取り組んでいる。信託基金を通じたNATOの取組へのNATO内外の高い評価を背景に、プロジェクト数や実施対象国数は近年増加しており、NATOの国際社会の安定への寄与は機能強化が図られている。</p>					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	2,000人(事務局) 0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
特になし					

(注1)3ヶ月毎に提出されるプロジェクトベースでの予算残高、支出等の財政報告によるもの。